



校長室だより

校長 菅原 定志

今、大切なこと

例年であれば、新学期がスタートし、学習や部活動に一生懸命に取り組んでいる頃ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止のため、3月から学校が臨時休業となり、予定されていた学校再開も延長されています。新学期オリエンテーションは行うことができましたが、始業式、入学式はまだ実施できていません。臨時休業期間や春休みには何日かは登校できたものの、学習の場としての学校が再開できない状態が続いています。私たちが一番心配しているのは、お子さんの心身の状態です。規則正しい生活を送っているでしょうか。家庭学習は進んでいるでしょうか。心身に変化が見られていないでしょうか。教職員一同心配し、一日も早く通常どおりの学校が早く始まることを願っているところです。

お子さんの不安や心配事は日に日に増していることと思います。特に、2ヶ月以上にも及ぶ学習面の遅れ、部活動や学校行事、進路について等たくさんあると思います。そんな時こそ、今やれることをしっかりやってもらいたいと思います。その中でも、学校から渡されているステップカードへの記入とそれに基づく自主学習が最も大切になります。学校から配布された宿題はもちろん、自分で学ぶ自主学習が、家庭学習の習慣になるはずですし、自分で考え、判断し、行動するという、将来必ず必要となる「生きる力」に結びつくはずです。「ピンチをチャンス」にし、この機会に自分の力を伸ばしてもらいたいと思います。しかし、悩みや不安はつきないと思います。そこで、少しの時間でも学級担任や学年所属の職員が直接お子さんと顔をあわせて話して、お子さんの不安な気持ちや悩みを解消しようと、30日（木）に家庭訪問をさせていただくこととしました。1日で30軒以上の家庭を回りますので、短い時間で、そして玄関先での訪問とさせていただきます。保護者の皆様は不在で構いませんので、お子さんとだけの面談とさせていただきます。お子さんに少しでも「笑顔」が広がればと思っています。学級担任とどんな話をしたのかは、仕事からお帰りになってからお子さんからお聞きください。

また、教員のアイディアで、お子さんたちを楽しませたいという気持ちから、今週からホームページに「この先生は誰」というクイズを掲載しています。お子さんに規則正しい生活をしてほしいという願いから、クイズは8時30分頃に出題しています。保護者の皆さまもお時間がありましたら、どうぞご覧ください。クイズのほかにも、学習や運動ができる自作の動画や映像についても現在検討しています。しかし、学校再開が一番の解決策だと思っています。

「ステイホーム」。今までは聞いたこともなかった言葉ですが、今は毎日テレビで使用されています。いつもの年であれば、心がウキウキするゴールデンウィークが始まります。しかし、今年は違います。新型コロナウイルスに勝つために、自分の命や大切な人の命を守るために、「ステイホーム」のゴールデンウィークにしていましましょう。何事もポジティブに考え、前を向いて生活していきたいと思っています。今年の鹿折中は「夢」「笑顔」「挑戦」の3つがキーワードです。大変な今だからこそ、この3つのキーワードを大切にしていきたいと思っています。